



2020年2月6日

各位

会社名 ヤマハ株式会社
代表者名 代表執行役社長 中田 卓也
(コード番号 7951 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 瀧澤 勉
(TEL 03-5488-6601)

2020年3月期 第3四半期(累計)業績の概要と通期業績予想について[IFRS]

□ 第3四半期累計業績の概要 — 楽器事業は堅調持続も、部品・装置事業の市況低迷 および為替影響により、対前年同期、減収・減益 —

2020年3月期 第3四半期累計の売上収益は、主力の楽器事業が堅調を持続したものの、部品・装置事業の市況低迷および為替影響△112億円により、前年同期に対し91億円(2.7%)減少の3,226億円となりました。事業利益は、部品・装置事業の悪化と為替影響△52億円により、前年同期に対し25億円(5.5%)減少の424億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、9億円(2.8%)減少の327億円となりました。

<事業セグメント別の売上収益・損益の状況>

●楽器事業

売上収益 2,133億円(前年同期比 0.1%増) 事業利益 348億円(前年同期比 3.1%増)

国内は消費税増税の影響もあり販売が減少しましたが、それ以外の地域は好調に推移しました。アコースティックピアノは中国で二桁成長が継続したほか、その他の新興国や欧州でも売上げを伸ばしました。電子楽器および管楽器は国内を除く各地域で販売が好調を持続し、ギターは全ての地域で売上げが伸長し二桁成長となりました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し△78億円の為替影響を吸収して、1億円増加の2,133億円となりました。また事業利益は、△39億円の為替影響を吸収して10億円増加の348億円となりました。

●音響機器事業

売上収益 862億円(前年同期比 4.9%減) 事業利益 71億円(前年同期比 12.3%減)

業務用音響機器は全ての地域で販売を伸ばしたことに加え、国内の音響設備工事が好調に推移しました。オーディオ機器およびICT機器は販売が伸び悩みました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し△32億円の為替影響があり、44億円減少の862億円となりました。また事業利益は、△13億円の為替影響があり、10億円減少の71億円となりました。

●部品・装置、その他の事業

売上収益 231億円(前年同期比 17.3%減) 事業利益 5億円(前年同期比 84.5%減)

電子デバイスの売上げは回復しましたが、FA機器は市況低迷が続き販売が減少しました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し48億円減少の231億円となりました。また事業利益は、25億円減少の5億円となりました。

□ 2020年3月期 通期業績予想 — 販売動向と先行き不透明感を一定程度織り込み、
前回予想を下方修正 —

2020年3月期の通期業績予想は、第3四半期までの販売動向と中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大懸念などの先行き不透明感を一定程度織り込み、11月1日に公表した売上収益 4,350億円（前期比 0.1%増）、事業利益 530億円（前期比 0.5%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益 415億円（前期比 2.9%増）を、売上収益 4,250億円（前期比 2.2%減）、事業利益 500億円（前期比 5.2%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益 395億円（前期比 2.1%減）に修正いたします。

なお、IFRSに基づく2019年3月期の実績は、売上収益 4,344億円、事業利益527億円、親会社の所有者に帰属する当期利益 403億円です。

*本予想における第4四半期以降の想定為替レートは、対USドル110円、対ユーロ120円です。

注1) 当社グループは、2020年3月期第1四半期よりIFRSを適用しております。また、前第3四半期累計および前連結会計年度の財務数値についても、IFRSに準拠しております。

注2) 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。

注3) 文章中の売上収益、損益の数値は、原則として億円未満四捨五入で記載しております。

以上

2020年3月期 第3四半期業績資料 <IFRS>

ヤマハ株式会社
2020年2月6日

(1) 主要財務指標

	前期第3四半期実績 (18/10月-12月)	第3四半期実績 (19/10月-12月)	前期第3四半期累計実績 (18/4月-12月)	第3四半期累計実績 (19/4月-12月)	前期実績	当期予想	前回当期予想 (19/11/1発表)
	19年3月期	20年3月期	19年3月期	20年3月期	19年3月期	20年3月期	20年3月期
売上収益	1,184億円	1,141億円	3,317億円	3,226億円	4,344億円	4,250億円	4,350億円
うち国内	305億円 (25.7%)	283億円 (24.8%)	947億円 (28.5%)	902億円 (28.0%)	1,298億円 (29.9%)	1,265億円 (29.8%)	1,270億円 (29.2%)
うち海外	880億円 (74.3%)	858億円 (75.2%)	2,370億円 (71.5%)	2,324億円 (72.0%)	3,046億円 (70.1%)	2,985億円 (70.2%)	3,080億円 (70.8%)
事業利益 ^(※1)	182億円 (15.3%)	163億円 (14.2%)	449億円 (13.5%)	424億円 (13.1%)	527億円 (12.1%)	500億円 (11.8%)	530億円 (12.2%)
営業利益	188億円 (15.8%)	165億円 (14.4%)	453億円 (13.7%)	440億円 (13.6%)	528億円 (12.2%)	515億円 (12.1%)	545億円 (12.5%)
税引前利益	183億円 (15.5%)	166億円 (14.5%)	475億円 (14.3%)	455億円 (14.1%)	565億円 (13.0%)	545億円 (12.8%)	570億円 (13.1%)
当期利益 ^(※2)	125億円 (10.5%)	116億円 (10.2%)	337億円 (10.1%)	327億円 (10.1%)	403億円 (9.3%)	395億円 (9.3%)	415億円 (9.5%)
為替レート(決済レート) ^(※3)	113円/US\$ 132円/EUR	109円/US\$ 119円/EUR	111円/US\$ 132円/EUR	109円/US\$ 122円/EUR	111円/US\$ 131円/EUR	109円/US\$ ^(※7) 122円/EUR	110円/US\$ 122円/EUR
ROE ^(※4)	13.4%	12.9%	12.3%	12.1%	11.1%	10.9%	11.3%
ROA ^(※5)	9.1%	8.9%	8.3%	8.4%	7.5%	7.6%	7.9%
1株当たり利益	68.7円	65.2円	185.1円	183.5円	222.1円	222.1円	232.6円
設備投資額 (減価償却費)	25億円 (28億円)	45億円 (29億円)	105億円 (82億円)	117億円 (83億円)	160億円 (106億円)	200億円 (112億円)	220億円 (127億円)
研究開発費	64億円	61億円	186億円	184億円	249億円	250億円	265億円
(キャッシュフロー)							
営業活動	42億円	213億円	114億円	403億円	355億円	570億円	590億円
投資活動	△46億円	△76億円	△179億円	△130億円	△231億円	△210億円	△200億円
フリーキャッシュフロー	△5億円	138億円	△65億円	273億円	124億円	360億円	390億円
期末在庫高	-	-	1,024億円	1,036億円	1,010億円	990億円	990億円
(要員数)							
国内	-	-	5,793人	5,685人	5,736人	5,600人	5,700人
海外	-	-	14,599人	14,723人	14,639人	14,700人	15,400人
正社員計 ^(※6)	-	-	20,392人	20,408人	20,375人	20,300人	21,100人
(連結範囲変動による増減)	-	-	-	-	-	-	-
正社員外要員(期中平均)	-	-	7,960人	8,068人	7,733人	8,100人	7,800人
(事業別売上収益)							
楽器	754億円 (63.7%)	747億円 (65.5%)	2,132億円 (64.3%)	2,133億円 (66.1%)	2,795億円 (64.3%)	2,775億円 (65.3%)	2,810億円 (64.6%)
音響機器	343億円 (28.9%)	317億円 (27.7%)	906億円 (27.3%)	862億円 (26.7%)	1,201億円 (27.7%)	1,165億円 (27.4%)	1,210億円 (27.8%)
その他	88億円 (7.4%)	77億円 (6.8%)	279億円 (8.4%)	231億円 (7.2%)	348億円 (8.0%)	310億円 (7.3%)	330億円 (7.6%)
(事業別事業利益)							
楽器	133億円	125億円	338億円	348億円	408億円	415億円	430億円
音響機器	40億円	35億円	81億円	71億円	96億円	85億円	100億円
その他	8億円	3億円	30億円	5億円	23億円	0億円	0億円

(2) 売上収益の内訳(事業別、地域別)

20年3月期 第3四半期累計実績 (19/4月-12月)	楽器		音響機器		その他		合計	
	売上収益	前期比 ^(※8)	売上収益	前期比 ^(※8)	売上収益	前期比 ^(※8)	売上収益	前期比 ^(※8)
日本	530億円	95%	199億円	108%	173億円	85%	902億円	95%
北米	442億円	105%	209億円	93%	27億円	128%	678億円	102%
欧州	397億円	106%	242億円	101%	2億円	63%	641億円	104%
中国	385億円	111%	65億円	86% (100%)	11億円	45%	461億円	103%
アジア・オセアニア・ その他の地域	379億円	106%	146億円	99%	18億円	70%	544億円	102%
合計	2,133億円	104%	862億円	99% (100%)	231億円	83%	3,226億円	101%

ヤマハグループは、2020年3月期第1四半期より国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。

- *1 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。
- *2 当期利益＝親会社の所有者に帰属する当期(四半期)利益
- *3,7 為替レートは、利益に影響を及ぼすヤマハの輸出入決済レートを記載しています。4Q為替レート US\$=110円、EUR=120円
- *4,5 ROE・ROAは年換算値
- *6 要員数＝期末社員在籍数
- *8 前期比は為替を除いた実質ベースでの比較、0内はOEM向けを除いた前期比増減を表しています。

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。